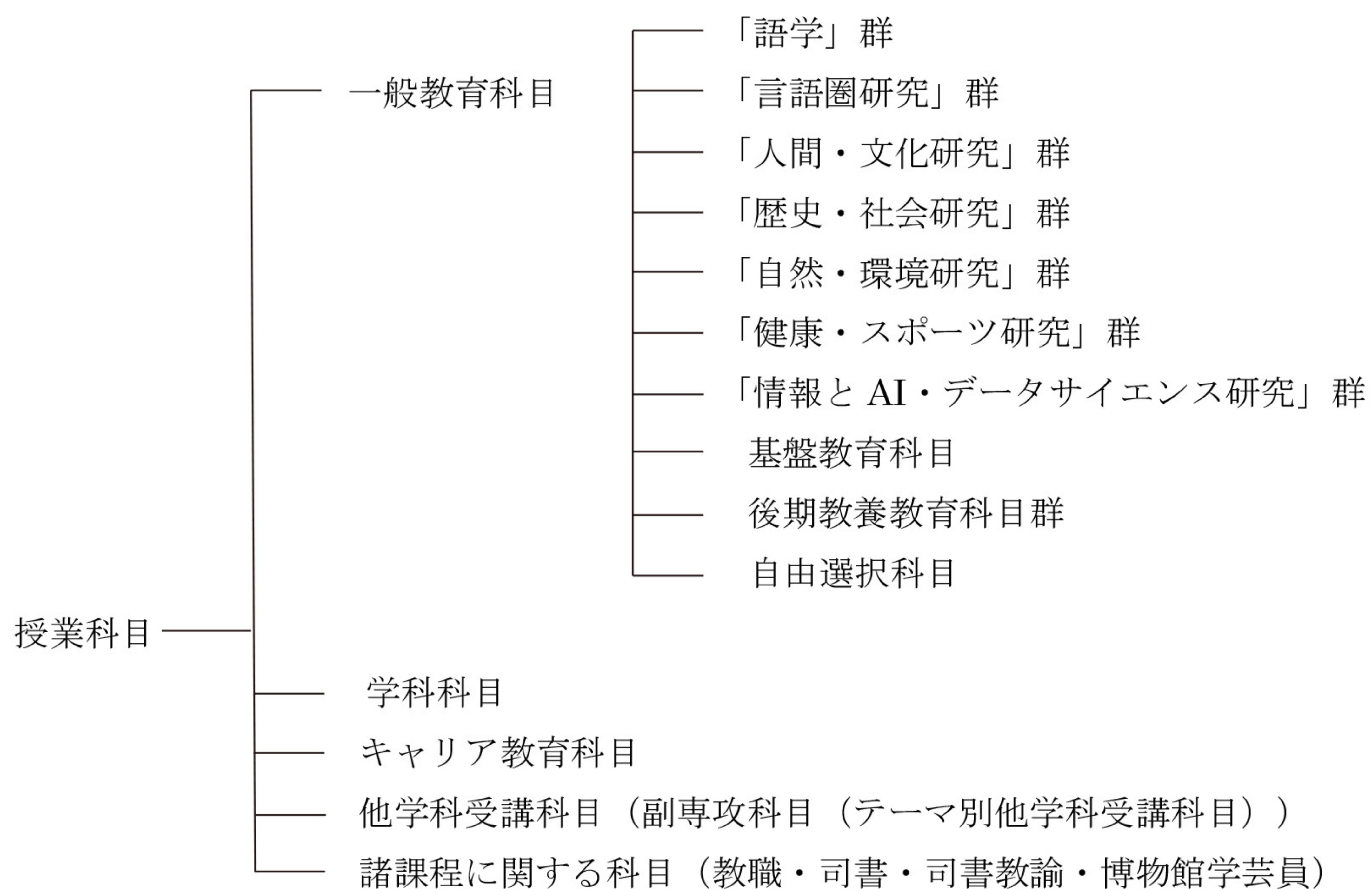


## 1. キャリア教育科目とは

キャリア教育科目とは、自らの人生について向き合い、今後の生き方を模索しながら、自ら望む将来を具現化するための考え方やスキル等を養成するものである。具体的には、自己理解及び社会理解を深め、将来の職業観を育成するとともに、目前に控えた就職活動に大いに役立つ「社会人基礎力」等を身につけるための実践的な内容で構成されている。したがって、大学卒業後に就職を希望する学生にとって重要な科目であるため、積極的に履修することが望まれる。

キャリア教育科目は、単に目先の就職活動で内定を取得することをゴールとしているものではない。就職する、しないに関わらず、大学卒業後の自分のあり方を考え、社会に出るために必要とされる知識・情報・スキル等を実践的に養成するため、1年次から段階的に受講できるようになっている。また、海外から来日した留学生にとっても自らの生き方を振り返り、将来の夢・目標等を実現するための力が養成できる有用な科目である。

### 【科目区分】



### キャリアに関する科目

キャリア教育では、将来の職業選択を視野に入れた学生時代の目標設定を行い、社会人として必要な資質・能力を養成することを目的としたキャリアに関する科目を設置している。

年次進行で段階的にステップアップできるように工夫されている。

### 【キャリア教育科目 履修例】

1年次生	基礎キャリアデザイン a	基礎キャリアデザイン b
↓		
2年次生	発展キャリアデザイン	(※)インターンシップ講座
↓		
3年次生	応用キャリアデザイン	(※)インターンシップ講座

※インターンシップ講座は2年次もしくは3年次に履修することができる。

## 2. キャリア教育科目一覧

### [1] 科目配当表

1 年 次 配 当					卒業に必要な単位数
科 目 名	ｸﾗｽ	担当者	単位	期間	
基礎キャリアデザイン a (自己理解編) (注1)	A・C E・H	高道 (正)	2	前期	他学科受講の科目 と合わせて、22 単位 を上限として卒業 所要単位数に算入さ れる。
	B・D F・I	日沼 (隆)			
	G・J	野村 (起)			
基礎キャリアデザイン b (社会理解編) (注1)	A・C E・H	高道 (正)	2	後期	
	B・D F・I	日沼 (隆)			
	G・J	野村 (起)			
キャビンアテンダントプログラム 1		横田 (由)	2	前期	
キャビンアテンダントプログラム 2				後期	
キャビンアテンダントプログラム 3				前期	
キャビンアテンダントプログラム 4				後期	
キャビンアテンダントプログラム 5				前期	
2 年 次 配 当					他学科受講の科目 と合わせて、22 単位 を上限として卒業 所要単位数に算入さ れる。
科 目 名	ｸﾗｽ	担当者	単位	期間	
発展キャリアデザイン (注2)		未開講	2	前期	
インターンシップ講座			2	前・後	
ビジネス文書マナーa			2	前期	
ビジネス文書マナーb			2	後期	
営業活動実務			2	後期	
貿易実務入門 (注3)			2	前期	
貿易実務実践 (注3)			2	後期	
3 年 次 配 当					
科 目 名	ｸﾗｽ	担当者	単位	期間	
応用キャリアデザイン (注4)		未開講	2	後期	

(注1)「基礎キャリアデザイン a・b」は1年次のみ配当科目である。

(注2)「発展キャリアデザイン」は2年次のみ配当科目である。

(注3)「貿易実務入門」「貿易実務実践」は経済学部<sup>1</sup>の学生は学科科目である。

(注4)「応用キャリアデザイン」は3年次のみ配当科目である。

### [2] キャリアゼミ (産官学連携型ゼミ)

「キャリアゼミ」とは、地域社会 (企業や地域組織など) と本学が双方向の協力関係を持ちながら、地域社会の課題を発見し、解決する方策を探ることを目的とした専門ゼミのことである。

### 3. カリキュラムマップ（履修系統図）

カリキュラムマップとは、身につけるべき知識・能力と授業科目との対応関係を可視化したもので、各科目とディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）との関わり、即ち、卒業までの学修成果の達成にどの授業科目が寄与するかを示した系統図です。

#### <ナンバリング付与ルール>

開講される授業科目に、授業内容・レベル等に応じて特定のナンバーを付与し、体系的な教育プログラムの実現を目指すものです。学生においてもナンバリングを含むカリキュラムマップを用い、体系的な学修計画を立ててください。学部コード、学問分野コード、レベルコード、管理コードから形成されています。それぞれのコードの意味は次のとおりです。

1～2ケタ目：キャリア教育科目コード（キャリア教育科目はCAで統一）

3～6ケタ目：学問分野（細目番号）

7ケタ目：学問分野（キーワード）

8ケタ目：レベルコード（4段階で表示）

レベル	レベルの目安
1	初年次入門・導入系科目（1年次配当 必修・全員履修）
2	初級科目等（基礎科目）
3	中級科目等（発展科目）
4	上級科目等（応用科目）

9～10ケタ目：管理番号。※上記8ケタ目と合わせて構成。

100番台	初年時基礎系科目等
200番台	初級科目等
300番台	中級科目等
400番台	上級科目等

#### <ディプロマポリシー（卒業認定・学位授与の方針）>

建学の精神である「すすんで世界に雄飛していくに足る有能有為な人材、真の国際商業人の育成」に基づき、国際的なビジネスパーソンにふさわしい幅広い教養と専門知識を身につけ、高度の問題解決能力と社会的適応の力を備えた人物として成長を遂げた学生に学位を授与します。具体的には以下に示した能力を養成します。

##### 【知識・理解】

- ①多文化・異文化に関する知識及び、人類の文化、社会、自然に関する知識を関連付けて理解している。
- ②それぞれの専門的学問分野における基本的な知識を体系的に理解している。
- ③幅広い教養と専門的知識を関連付けて理解している。

##### 【汎用的技能】

##### ①情報リテラシー

コンピュータの基本的な使い方や情報処理を行うことができる。またコンピュータを利用したプレゼンテーションを行うことができる。さらに情報コミュニケーション技術を用いて多様な情報を収集・分析・整理し、モラルに則って効果的に活用することができる。

##### ②コミュニケーション・スキル

日本語と特定の外国語を用いて、読み、書き、聞き、話すことができる。

##### ③論理的思考力

情報や知識を利用して、自然や社会現象を複眼的、論理的に分析し、表現できる。

④問題解決力

グローバルかつローカルな視点から地域社会と協力して問題の解決に必要な情報を収集・分析・整理し、その問題の解決策を見いだすことができる。

【態度・志向性】

①多様性の理解と協調性

自己と他者を理解し、多様な人々と協調・協力して行動できる。また、旺盛なチャレンジ精神を持って、他者に方向性を示し、目標実現のために動員するとともに、状況に応じて主導者への自律的支援と組織への主体的貢献により、必要な役割を能動的に果たすことができる。

②倫理観と社会的責任

自己の良心と社会の規範やルールに従って行動でき、社会の一員としての意識を持ち、平和・民主主義・基本的人権という人類普遍の価値を尊重し、権利と義務の理解の上に立って、社会発展に貢献する意志を持っている。

③自己管理力

自らを律して行動できる。

【総合的な学習経験と創造的思考力】

これまでに獲得した知識・技能・態度等を総合的に活用し、幅広い視野から物事を総合的に判断することができ、自ら立てた新たな課題にそれらを適用し、その課題を解決することができる。

<キャリア教育科目カリキュラムマップ>

科目の種類	科目名	配当年次	単位数	ナンバリング	レベル	ディプロマ・ポリシーの項目番号													
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪			
キャリア教育	キャリア教育 基盤科目	基礎キャリアデザイン a	1	2	CA9000C201	2						○		○	○	○			
		基礎キャリアデザイン b			CA9000C202	2						○		○	○	○			
		発展キャリアデザイン	2		CA9000C301	3					○	○		○	○	○			
		応用キャリアデザイン	3		CA9000C401	4			○		○	○		○	○	○	○		
	キャリア教育 キャリア実践講座	キャビンアテンダントプログラム 1	1, 2, 3, 4		CA9000C203	2								○	○		○		
		キャビンアテンダントプログラム 2			CA9000C204	2								○	○		○		
		キャビンアテンダントプログラム 3			CA9000C205	2								○	○		○		
		キャビンアテンダントプログラム 4			CA9000C206	2								○	○		○		
		キャビンアテンダントプログラム 5			CA9000C207	2								○	○		○		
		インターンシップ講座	2, 3, 4		CA9000C302	3			○			○		○		○		○	
		ビジネス文書マナー a			CA9000C303	3				○	○						○		
		ビジネス文書マナー b			CA9000C304	3				○	○						○		
		営業活動実務			CA9000C305	3			○			○					○		
		貿易実務入門			CA9000C306	3			○	○				○			○		
		貿易実務実践			CA9000C307	3			○	○				○			○		

<履修系統図>

